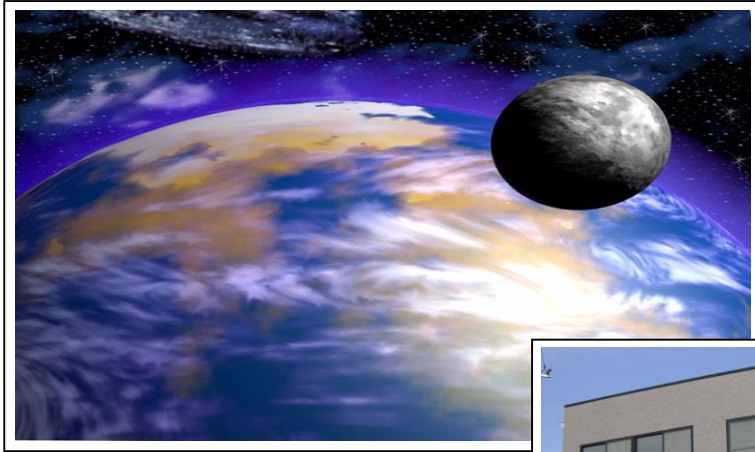


2024年 12月 13日 作成

2023年度 環境経営レポート

武蔵工業有限会社



《ご挨拶》

武蔵工業有限会社は 1970年 創業以来、輸送機器製造業として歩んでまいりました。企業理念に「信頼」を掲げ、企業活動のあらゆる面で信頼される健全で魅力ある企業を目指しております。

又、地球環境に優しい企業として環境への配慮も企業活動の大きな役割として捉え環境活動を推進しております。

【環境活動レポート】として 私達の取り組みをまとめましたので、ご高覧の上、ご指導、ご指摘をいただき次の環境活動に生かして行きたいと考えております。



エコアクション21
認証・登録番号0003602



1社1技術

武蔵工業有限会社
代表取締役社長
阿久津 光康

目次

1. 組織の概要	P-1
2. 対象範囲、対象期間	P-1
3. 環境経営方針	P-2
4. 環境経営目標	P-3
5. 環境経営計画	P-3
6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	P-4
6-1. 実施体制	P-5
7. 環境経営目標及び環境経営計画 の実績・取組結果とその評価	P-6～10
7-1. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P-10
8. 環境関連法規制の遵守	P-11
9. 代表者による全体の評価と見直し	P-12

1. 組織の概要

1. 事業所及び代表者名

武蔵工業有限会社

代表取締役社長

阿久津 光康

2. 所在地

〒372-0001

群馬県伊勢崎市波志江町4734-1

3. 環境保全関係の連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長

阿久津 光康

環境管理責任者 : 代表取締役社長

阿久津 光康

E A 2 1 事務局 :

松原 千晃

TEL : 0270-26-1681

FAX : 0270-23-8189

4. 事業の内容

輸送機器製造 及び 各種板金加工

5. 事業規模

活動規模	単位	2021年度	2022年度	2023年度
従業員数	人	40	40	45
延べ床面積	m ²	2,455	2,455	2,455

2. 対象範囲、対象期間

1. 対象事業所

本社

2. 対象組織

全組織

3. 対象事業活動

輸送機器製造及び各種板金加工

4. 対象期間

2023年8月～2024年7月

3. 環境経営方針

〔基本理念〕

武蔵工業有限会社は、豊かな地球環境を次世代へ継承することが、人類共通の重要課題であることを認識し、事業活動のあらゆる面で、地球環境の保全に配慮した活動を行う。

〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取り組みます。

1. 環境保全活動を推進するために、環境マネジメントシステムを構築し、環境保全レベルの向上を図る。
2. 事業活動によって環境に与える影響を正しく認識し、環境目的、環境目標を定めて継続的な改善と汚染の予防に取り組む。
3. 環境に関する法律・規制・協定及び組織が認める外部からの要求事項を遵守する。
4. 当社が行なう事業活動で環境に影響を与える中で、次の項目を重点テーマとして取り組む。

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 廃棄物の削減
- ③ 水資源投入量の削減
- ④ 不良流出数の削減

5. 全従業員に対し環境方針の周知徹底に努め、計画的に環境教育を実施して個々の環境意識向上を図る。
6. 環境経営方針は文書化し、一般にも公開する。

2021年 8月 1日
武蔵工業有限会社
代表取締役社長
阿久津 光康

4. 環境経営目標

4. 環境経営目標

作成日 2023年 7月22日

承認

作成

阿久津

松原

No.	環境目的	今年度の目標	中長期計画 2023年度 (2年目)	管理項目 実施事項	活動計画詳細	月別実行計画及び進捗管理												役職名	責任者			
	項目					8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		統括	担当		
1	二酸化炭素 排出量の 削減	前年度(2022 年) に対して 1%減 時間当売上比	2021年度 に対して 3% 削減	①空調温度適正化・表示（事務所18度以上28度以下）	各空調機器に適正温度表示、確認	●												事務	松原			
				②照明・PC電源不要時のOFFの推進	半期に 1度、朝礼で 声かけ推進					●						●		専務	小林			
				③クーラー、エアコン清掃の実施	クーラー、エアコン清掃実施										●		●	●	各課	高柳 松原		
				④コンプレッサー清掃の実施	週次点検時、清掃実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	各課	各担当者	
				⑤レーザー機粉塵除去	日常点検時、清掃実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1課	阿久津将	
				⑥エコドライブ推進	a. 4tトラック(点検・整備・清掃)の確認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	品証課	吉田
					b. 軽トラック(点検・整備・清掃)の確認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	品証課	吉田
					c. フォークリフト(点検・整備・清掃)の確認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	No.60	阿久津将
						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	No.61
										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	No.62
						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	No.63	野村		
						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	事務	松原			
						●				●				●	●		社長	阿久津				
2	廃棄物の 削減	前年度(2022 年) に対して 1%減 時間当売上比		①分別ルールの徹底	長期休業日前、指示、確認	●				●					●			社長	阿久津			
					期初、期末、中間時に 点検、確認	●						●			●							
					再使用可能な 段ボール/砥石 置き場点検、確認	●																
				②裏紙使用ルールの徹底	ルール厳守の確認	●		●		●		●		●		●				係長	阿久津将	
③原因分析と削減方法の検討	3か月に1度 目標に対しての実績確認、検討指示	●			●			●		●	●					社長	阿久津					
3	水使用量 の 削減	前年度(2022 年) に対して 1%減 稼働時間比		①毎月のメータを確認する(漏水防止)	毎月15日に未使用時メーターを確認し漏水確認 12月に外トイレの配管ヒーターを入れ3月末に切る	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	社長	阿久津			
				②節水表示	各水道、トイレに節水表示、確認	●													事務	松原		
				③原因分析と削減方法の検討	3か月に1度 目標に対しての実績確認、検討指示	●			●			●			●				社長	阿久津		
4	不良数低減 の推進	前年同一24件	2021年度に 対して3割減19 件	①原因分析と増加方法の検討	3か月に1度 目標に対しての実績確認、検討指示	●			●			●			●			係長	阿久津将			
					安全衛生ハットロール実施の確認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		社長	阿久津		

5. 環境経営計画

活動計画	活動内容	活動詳細	実施者	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
環境経営方針・環境経営目標の発表	朝礼、掲示板掲示	朝礼での発表	阿久津	●											
環境経営計画の発表	朝礼、掲示板掲示	朝礼での発表	阿久津	●											
環境委員会の開催	目標の進捗状況確認	3ヶ月に1度 環境委員会開催し議事録の記入	松原	●	● 9/15		● 11/24			● 2/24			●	●	
環境法規制の遵守確認	法規制の変更有無の調査及びチェック	法規制一覧表及び手順書に基づき チェックし管理表へ記入	松原			○→	● 11/6					● 4/3			
	排出業者との契約書の確認	廃棄物契約書期限管理表にて確認、管理	松原	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	4月～翌年3月までの産業廃棄物マニフェストを県に報告	松原									● 4/3	●	●	●
緊急時事態対応訓練	計画書に基づき年1回	火災及び避難訓練	小林								● 3/20				
外部からの苦情の記録	外部から 苦情及び依頼の状況報告	苦情等がなかった場合 半期に1度報告書作成	松原	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
環境ボランティアの実施	ペットボトルキャップの回収	回収容器作成、設置、回収後 NPO団体へ送付	松原	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第一種特定製品の点検	機器の点検を実施し、点検表に記入	3か月ごとの簡易点検(エアコン、スポットクーラー、チラー、コンプレッサー) 年に1回定期点検(定格出力7.5kw以上の機器)	各担当			●		●				●			●
呼吸用保護具の確認	年に1度フィットテストを実施	毎年10月にフィットテストを実施記録する	阿久津			●						●			
環境文書 記録整理	環境文書 記録整理状況確認	計画の実施及び記録記入の確認	松原	●					●						●
代表者による見直しと評価	年に 1度 実績評価、見直し	代表者は目標に対しての全体の評価と見直しを記録	阿久津												●
環境経営レポート作成	1年間の実績集計後、レポート作成	レポート作成承認後 EA21地域事務局へ送付	松原	○	→	→	→	● 12/7							

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

2023年 7月 環境委員会開催

2023年度の取組計画について決定事項説明

環境目標の設定

11月 環境委員会開催

8月～10月 活動結果報告 → 問題点の提起 → 対策

12月 環境委員会にて提案の不良品回収箱設置

(不良品重量の把握)



2024年 2月 環境委員会開催

11月～2024年1月 活動結果報告 → 問題点の提起 → 対策

3月 火災訓練実施

4月 エコキャップ発送 2150個(5Kg)

15.75KgのCO2発生を抑制できた

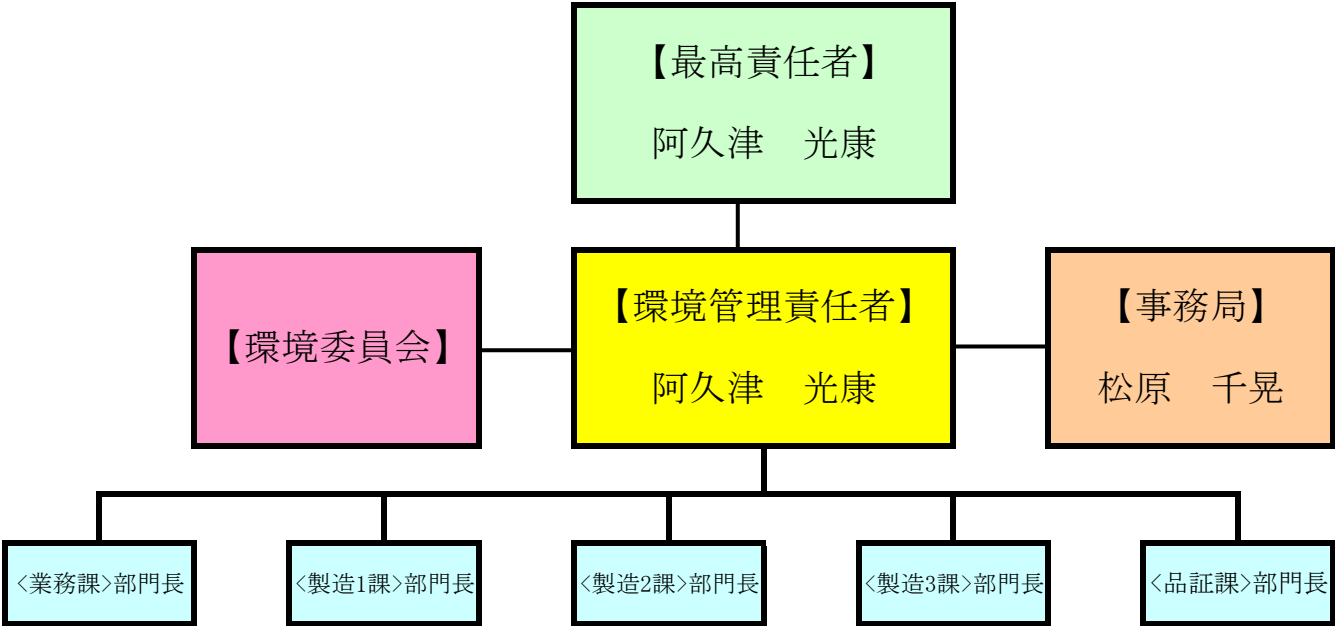
5月 環境委員会開催

2月～4月 活動結果報告 → 問題点の提起 → 対策

8月 環境委員会開催

2023年度目標達成結果報告 → 問題点の提起 → 対策

6-1. 実施体制



2023年 8月 1日 現在

職名	役割
最高責任者	① 環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。 該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ② E A21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備 技術・技能を含む）を準備する。 ③ 環境方針を制定する。 ④ E A21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめ システム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	① E A21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成 する為に環境委員会を運営する。 ② E A21の構築と運用を円滑に行い、構築・運用に関する情報を、最高 責任者へ提供する。 ③ 外部からの環境に関する問合せの対応、対策の指示を行う。
事務局	① 事務局として、環境管理責任者を補佐し、E A21に関する実務全般を 所管する。 ② 外部からの環境に関する問合せの対応を行う。
環境委員会	【最高責任者・環境管理責任者・事務局・各部門長】 ① 環境管理責任者が召集する。 ② 環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。 ③ 環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。

7. 環境経営目標及び環境経営計画 の実績・取組結果とその評価

当社に於ける環境負荷実績を把握し、目標を下記の通り定め、活動を推進しました。

主要な環境目標と環境負荷・実績

環境目標	2022年度	2023年度			環境活動 実施事項
	実績 基準値	目標		結果	
		目標	実績	達成率	
① 二酸化炭素 排出量の削減 時間当売上比	30.3	前年度実績に 対して 1%削減 30.0	30.9	97%	①ファイバーレーザーの稼働率向上による CO2レーザーの使用負荷減少
	CO2排出量 259,248kg-	CO2排出量 259,222kg-	CO2排出量 288,788kg-		②エコドライブ推進
					③トラック、フォークの点検整備
					④電気使用量をデマンド機にて管理
② 廃棄物 排出量の削減 時間当売上比	0.83	前年度実績に 対して 1%削減 0.83	1.11	75%	①分別ルールの徹底
	実質廃棄量 7,150kg	目標廃棄量 7,149kg	実質廃棄量 10,350kg		②廃棄物のリサイクル置き場の整頓
					③排出業者との契約書の確認
					④原因分析と削減方法の検討
③ 水資源投入量 の削減 稼働時間比	0.003	前年度実績に 対して 1%削減 0.003	0.005	58%	①未使用時のメーター確認にて漏水防止
	実使用量 258㎡	目標 255㎡	実使用量 480㎡		②原因分析と削減方法の検討
④環境ボランティア の推進		エコ キャップ の回収	2,150個		ペットボトルキャップの回収、送付
					・2150個送付 CO2 15.75kg発生抑制
⑥不良流出低減の 推進	37件	目標 24件以内	53件	45%	①各工程、出荷前検査の徹底
					②各課の工程改善ミーティングの実施
					③原因分析と削減方法の検討

＜電力について＞
排出係数は 0.443kg_CO2/kwh にて 計算しています(東京電力エナジーパートナー(株)調整後排出係数)

中期目標と実績

当社に於ける環境負荷実績を把握し、目標を下記の通り定め、活動を推進しました。

主要な環境目標と環境負荷・実績

環境目標	2021年度		2023年	
	実績 基準値	3年後	2年目	結果
		2024年目標	実績	達成率
① 二酸化炭素 排出量の削減 時間当売上比	29.1 CO2排出量 247,809kg-	2021年度実績 に対して 3%削減 28.2 CO2排出量 247,586kg-c2	30.9 CO2排出量 288,788kg-co2	92%
② 廃棄物 排出量の削減 時間当売上比	0.81 実質廃棄量 6,935kg	2021年度実績 に対して 3%削減 0.79 目標廃棄量 6,929kg	1.11 実質廃棄量 10,350kg	71%
③ 水資源投入量 の削減 稼働時間比	0.004 実排水量 319m ³	2021年度実績 に対して 3%削減 0.004 目標 309m ³	0.005 実排水量 480m ³	73%
⑥不良流出低減の 推進	27件	目標 19件以内	53件	36%

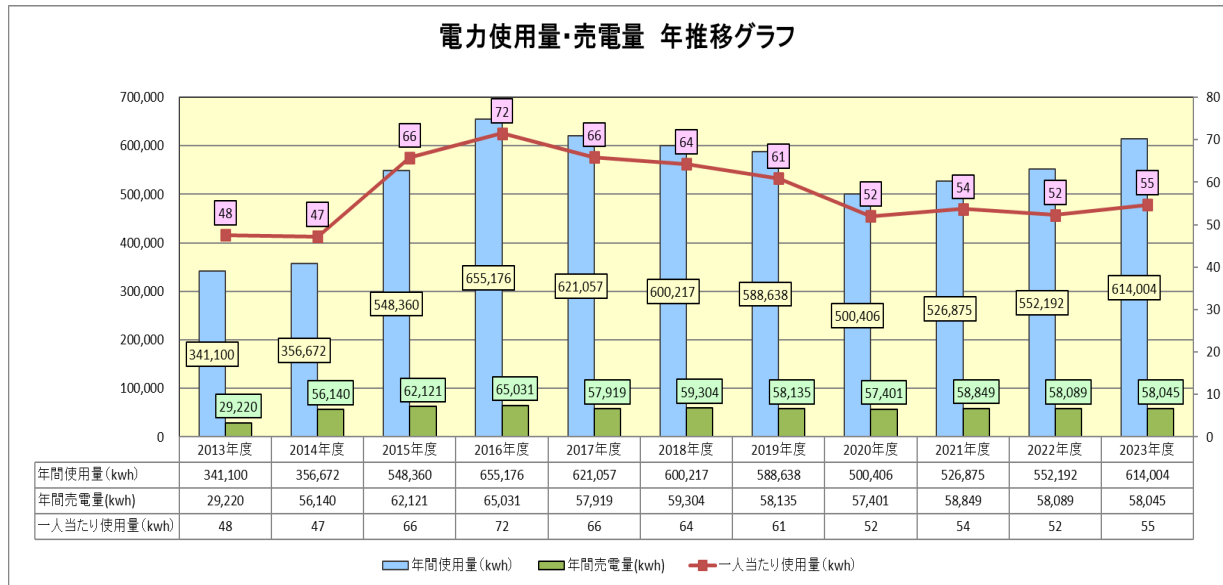
2021年度を基準とし、2022年から2024年の3年を中期目標期間として活動します

< 電力について >

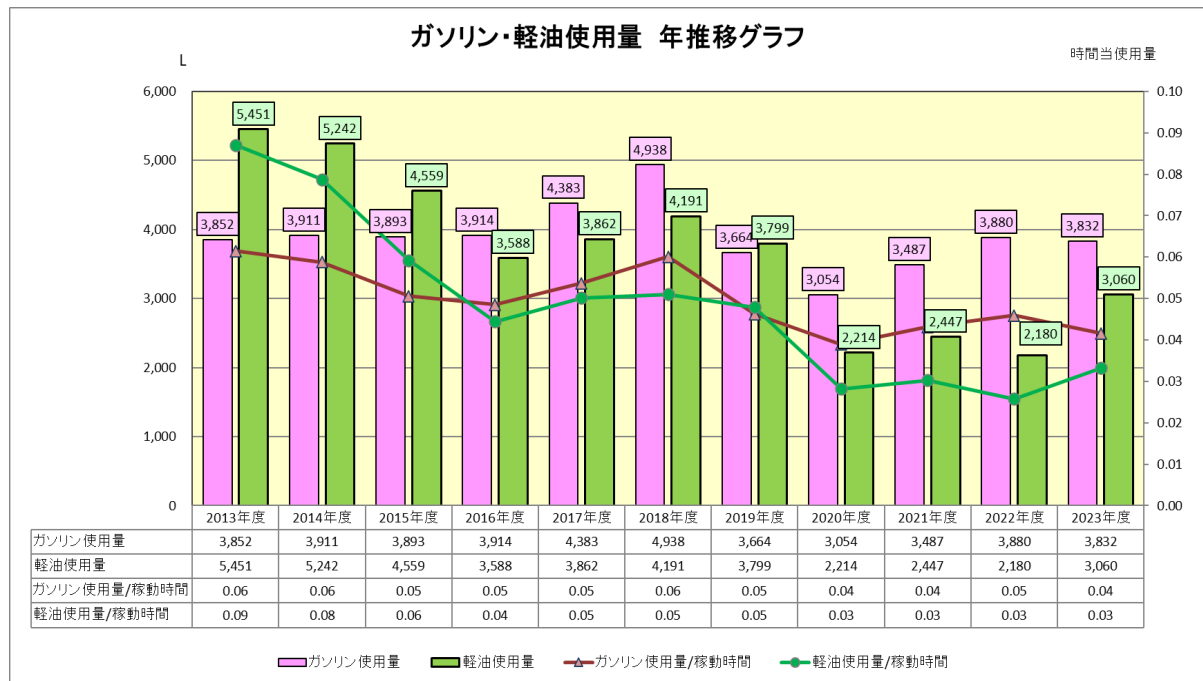
排出係数は 0.443kg_CO2/kwh にて 計算しています(東京電力エナジーパートナー(株)調整後排出係数)

実績推移グラフ

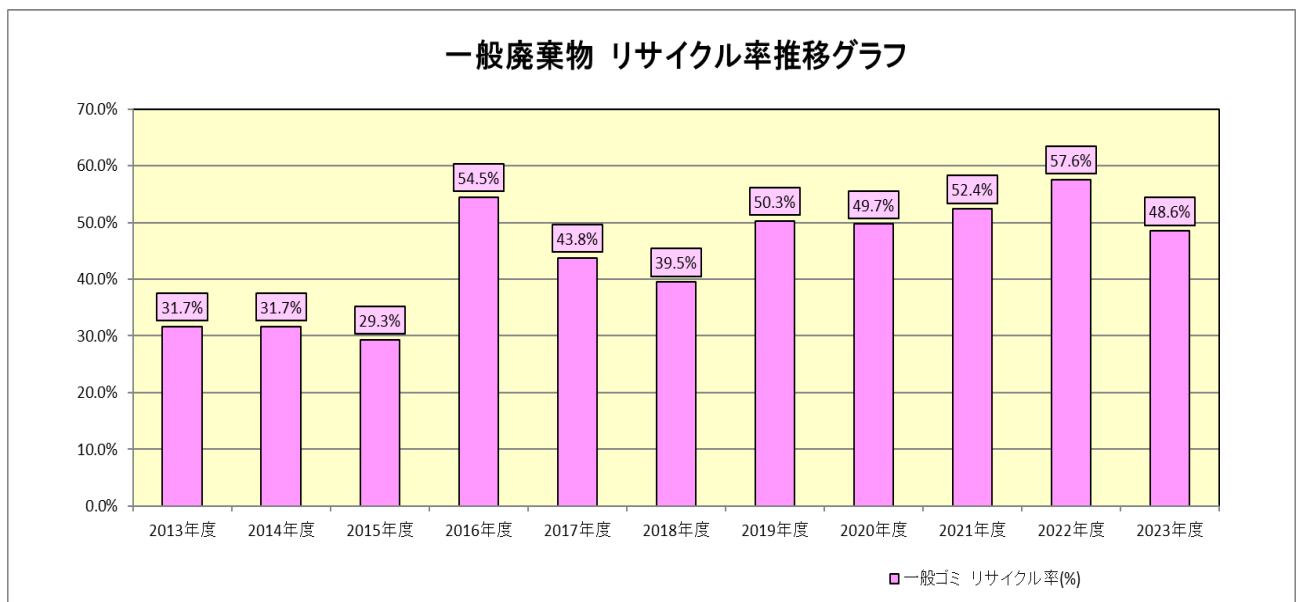
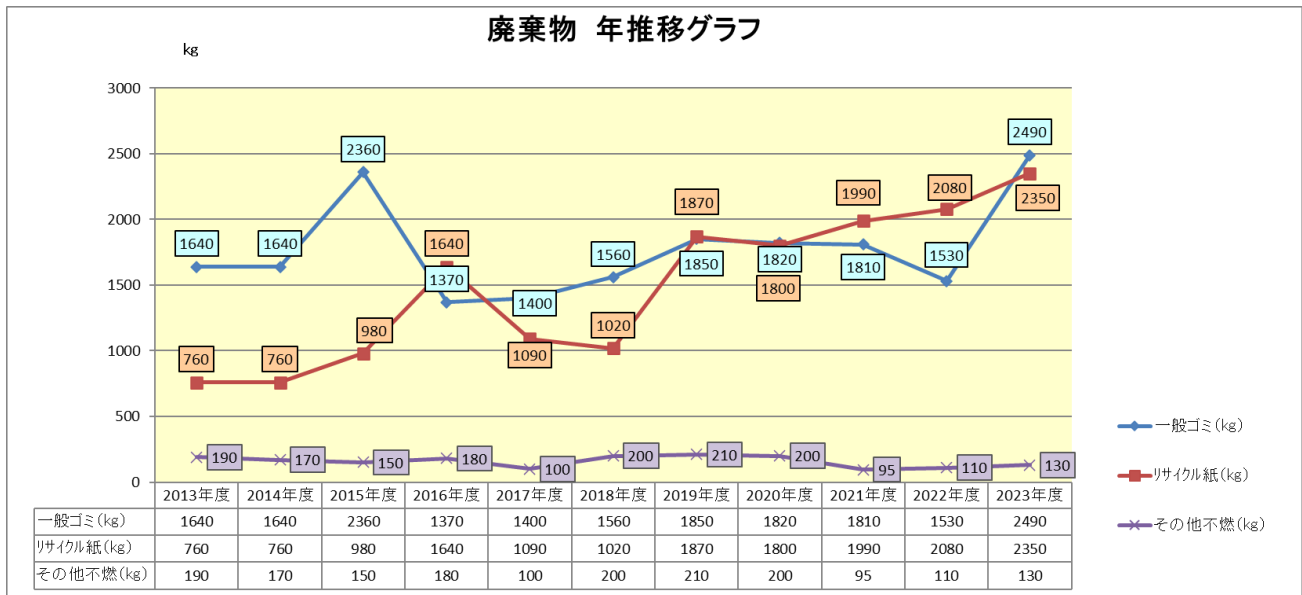
① 電気売買量 推移グラフ



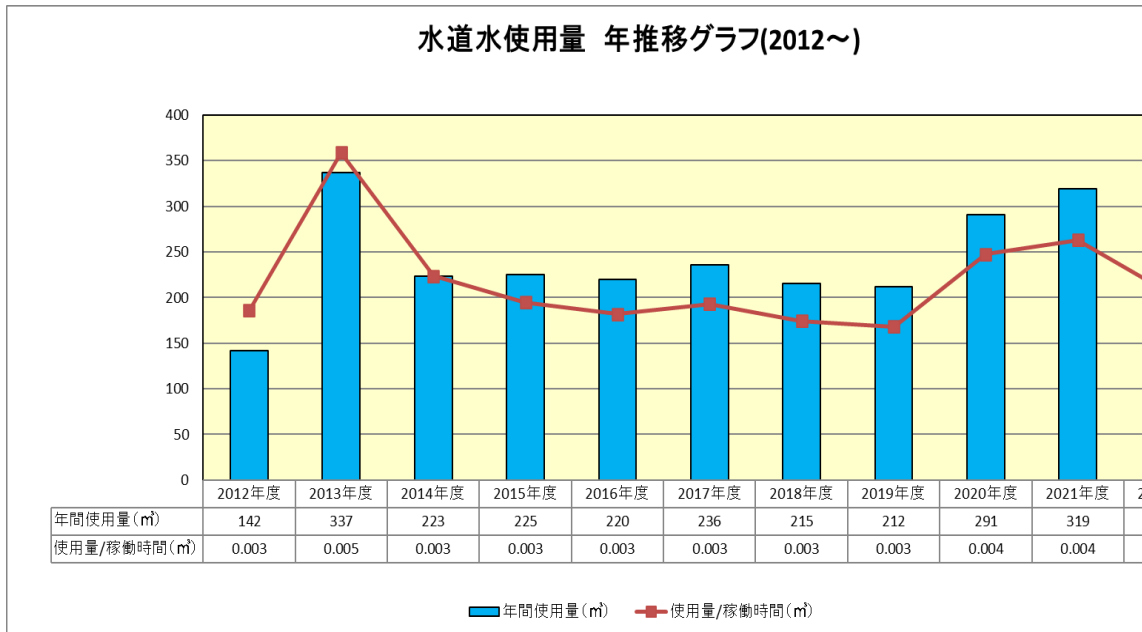
② ガソリン・軽油使用量 推移グラフ



③ 廃棄物排出量 推移グラフ



④ 水使用量 推移グラフ



7-2. 2024年度の取組計画

項目	目標	内容
1. CO2削減	2023年度より1%減	重点計画・・省電力タイプの加工機へ切替 エコドライブの推進強化
2. 廃棄物の削減	2023年度より1%減	廃棄物の分別徹底（再使用可能な物の分別）
3. 水使用量の削減	2023年度より1%減	意識の継続 使用量の確認時に増減原因分析
4. 不良数低減の推進	年間24件 (2023年度同一件数)	各課の工程改善ミーティング実施
5. その他	環境ボランティアの推進 緊急時の訓練	ペットボトルキャップの回収、送付 避難訓練

< 中期目標 >

2024年度までに 2021年度に対し 下記の様に目標設定します

CO2、廃棄物、水使用量	・・・・・・・・	3% 減
社外不良数	・・・・・・・・	年間19件

8. 環境関連の法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	対応概要	遵守状況
自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別処置法	自動車の効率的な使用 アイドリングストップ	遵法
下水道法	設置又は変更する時は届出	遵法
騒音規制法	特定施設を設置又は変更する時は届出	遵法
振動規正法	特定施設を設置又は変更する時は届出	遵法
悪臭防止法	届出報告義務現在のところ必要なし	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	収集運搬及び処分業者との契約書 マニフェストの管理 産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	遵法
労働安全衛生法	安全衛生推進者の選任 作業主任者の選任	遵法
消防法	消防用設備等の点検	遵法
群馬県の生活環境を保全する条例	適用される新しい基準がないか確認	遵法
グリーン調達基準	適用される新しい基準がないか確認	遵法
フロン排出抑制法	機器の点検・記録 フロン類の充填及び回収の委託	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2024年 7月31日現在 環境関連法規遵守状況を確認し、
環境法規への違反は ありません。

＜ 上記以外の環境関連法規(国/県/市)は、弊社において適用していないことを確認し、
一覧には 記載しておりません ＞

尚、関係当局よりの違反の指摘、訴訟等は過去3年間ありません。

※ 当社では PRTR法による 該当化学物質は使用しておりません

9. 代表者による全体の評価と見直し

本年度はすべての項目で目標を達成出来なかった。

売上・人員が共に増えているのでいたしかたなく思われる。

今後はエネルギーの大半を占める電気の消費をおさえるべく
省エネ加工機械に随時入替ていく。

又太陽光パネルの量を増やしていきたい。